平成〇〇年度 指定管理者モニタリングレポート

施 設 名		施設名・所在地
所 在 地		WORK TO WILL B
指定管理者	名 称 代表者 住 所	指定管理者名
モニタリング の実施方針・ 方法等		
担当部課 (問合せ先)	〇〇〇〇部〇〇〇〇課 TEL:059 E-mail:	
■ モニタリングの	公会っまい	
■ モニダリングの	総合コメント	担当課によるモニタリングの総合コメントを記載
■ 今後の業務改善	に向けた考え方	総合コメントに基づき、今後 の方向性について記載

基本的な考え方(施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の	効用発揮)
合目的性・公平性・効果性	
業務内容	
機能性・独創性(事業への具体的な取組み方)	
	11 17 + 55 - 110 + 5
責任性・実行性(施設の運営体制や組織)	仕様書等で指定管
	理者に要求してし
	る水準を確保でき
明瞭性・規律性(適正な事務や経理)	―― ているか、計画書
	と事業報告書の内
<u></u>	□ │容を比較して、第
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	務実施状況等を研
安全性(安全管理、緊急時等の対応)	認し、コメントを
	記載しています。
	したがって、これ
社会性(環境等への配慮)	――― らの項目は、指別
	管理者を選定する
	際の審査基準と同
事業収支	じ項目となってい
経済性	ます。
団体の経営状態	
経営の健全性	